良寛の里
美術館
特別展

貞心尼没後１５０周年展

# 和島は良寛と貞心尼の出逢いの地

〈期間〉令和4年 7月16日（土）～10月2日（日）

〈会場〉良寛の里美術館
（道の駅良寛の里わしま内）

**良寛の里美術館** 〒949-4525 長岡市島崎3938番地【道の駅良寛の里わしま内】 TEL.0258-74-3700

開館時間／午前9時～午後5時　入館料／大人【高校生以上】500円（400円）　小人【小・中学生】300円（200円）　※（ ）は20名様以上の団体料金

主催／長岡市良寛の里美術館　共催／長岡市・NPO法人和島夢来考房（道の駅良寛の里わしま）　協力／ 柏崎市立図書館・極楽寺・燕市分水良寛史料館・良寛記念館
長岡市立中央図書館・長岡市立中央図書館文書資料室

# 貞心尼没後150周年展 和島は良寛と貞心尼の出逢いの地

## 期間／令和4年7月16日(土)～10月2日(日)

良寛と貞心尼は清らかな交流をつづけ、貞心尼は晩年の良寛に深い彩りを添えました。貞心尼は良寛を師と仰ぎ、尊敬と思慕の念を抱いていました。良寛もまた知性豊かな貞心尼に対して、愛しさを覚えたことでしょう。2人の和歌は清らかで、みずみずしい愛のかたちとなってゆき、それらが「蓮の露」に収められています。初公開の資料も含め、今回の展示を通して2人の温かい交友を感じ取ってもらえるものと思っています。

## 略歴

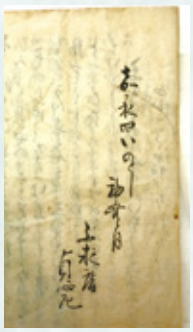
### 良寛 略年譜

1758年（宝暦8）出雲崎の橘屋山本家の長男として生まれる
1779年（安永8）国仙和尚に随行して、岡山県円通寺に赴く
1805年（文化2）国上山の五合庵に定住する
1826年（文政9）島崎の能登屋木村家邸内の庵に移住
1827年（文政10）貞心尼と対面する
1831年（天保2）正月六日に示寂する

### 貞心尼 略年譜

1798年（寛政10）長岡藩士奥村五兵衛の二女として生まれる
1820年（文政3）柏崎閻王寺で剃髪し尼僧生活に入る
1827年（文政10） 3月 長岡福島閻魔堂に移る
　　秋に良寛と初対面
1831年（天保2）良寛示寂を看取る
1835年（天保6）「蓮の露」完成
1851年（嘉永4）「やけのの一草」書く
1872年（明治5）柏崎不求庵にて没す

貞心尼書「蓮の露」
（柏崎市立図書館蔵）



貞心尼書「やけのの一草」

貞心尼書「故郷萩　安留し奈き…」
（個人蔵）

山田静里書「沖つかぜ…」
（個人蔵）

貞心尼書「方丈さま宛書簡」

## 連携開催

- 「良寛堂を建立した佐藤耐雪展」10月1日（土）～12月27日（火）　会場：良寛記念館
- 「描かれた良寛堂」 10月1日（土）～10月10日（月・祝）　会場：出雲崎町中央公民館講堂
- 「没後150年　貞心尼と魅せられた人びと」 10月15日（土）～11月20日（日）　会場：柏崎市立博物館


**良寛の里美術館 TEL.0258-74-3700** 〒949-4525 長岡市島崎3938番地【道の駅良寛の里わしま内】


※都合により一部展示内容が変更になる場合があります。